

第6回 肱川大規模氾濫に関する減災対策協議会

【 これまでの取組状況と今後の予定について 】

関係機関の取組状況整理一覧表

直轄管理区間

概ね5年で実施する取組（直轄管理区間）

項目	事項	内容	課題の対応	大洲市				伊予市				西予市				砥部町				内子町			
				実施内容	時期	平成28年度の実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の実施状況	今後の予定
1)ハード対策の主な取組																							
■洪水氾濫を未然に防ぐ対策																							
		(肱川) ・惣瀬箇所の堤防整備 ・小長浜箇所の堤防整備 ・東大洲箇所の6箇所の段階的嵩上げ ・旧堤撤去による流下能力不足解消 ・鹿野川ダムの改造 ・菅田・村島工区の暫定的堤防整備 ・岩瀬川工区の暫定的堤防整備 (久米川) ・久米川工区の段階的嵩上げ (流域内河川) ・河床整正等による流下阻害箇所の解消	R, p, q, r																				
■危機管理型ハード対策																							
		(肱川) ・宇和川(瀬戸工区)の重要水防箇所の堤防補強 (清永川) ・重要水防箇所の堤防補強	R, p, q, r																				
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備																							
		・早期に氾濫が発生する地区に対して、洪水時の避難勧告等の発令判断に活用する水位計の整備	B																				
		・肱川減災対策計画に基づき排水路の整備	P	・肱川減災対策計画に基づき対応可能箇所より排水路等の整備を実施	平成30年度を目処	・抽水地区減災対策工事(排水路整備)完了	【内容】田瀬地区減災対策工事(止水壁設置)施行 【時期】平成29年度以降																
		・避難行動に必要な映像提供を考慮したCCTVカメラの配置計画の検討を実施	H																				
		・光ファイバーの二重化、架空区間の埋設化の検討を実施	H																				
		・堤防天端を活用した緊急輸送路の整備及び避難路としての活用運用整備	D																				
		・水防活動の迅速化、水害対策に活用できるよう「土のうステーション」を整備	N	・家屋・店舗等の浸水を防ぐための土のうを予め備えるため、土のうステーションを3基設置。(300袋から600袋備蓄)	H28.5予定	土のうステーション設置(H28.5.9)																	
		・計画規模降雨を超える洪水において、樋門等を活用した早期排水を行うため、浸水等による樋門等の機能停止を回避するための施設強化の検討及び排水機場の整備の検討	m		H28年度から検討実施	・肱川流域総合整備推進協議会の要望活動において、国に対し都谷川樋門及び清川樋門の整備促進を要望。	【内容】継続して要望活動を実施 【時期】毎年実施																

項目	事項	内容	課題の 対応	愛媛県				気象台				四国地整				
				実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	
1) ハード対策の主な取組																
■ 洪水氾濫を未然に防ぐ対策																
		(肱川) ・惣瀬箇所の堤防整備 ・小長浜箇所の堤防整備 ・東大洲箇所外6箇所の段階的嵩上げ ・旧堤撤去による流下能力不足解消 ・鹿野川ダムの改造 ・菅田・村島工区の暫定的堤防整備 ・岩瀬川工区の暫定的堤防整備 (久米川) ・久米川工区の段階的嵩上げ (流域内河川) ・河床整正等による流下阻害箇所の解消	R, p, q, r	(久米川) ・久米川工区の段階的嵩上げ	平成30年度	(久米川) 段階的嵩上げ工事着手。	(久米川) ・段階的嵩上げの工事推進					(肱川) ・惣瀬箇所の堤防整備 ・小長浜箇所の堤防整備 ・東大洲箇所外6箇所の段階的嵩上げ ・旧堤撤去による流下能力不足解消 ・鹿野川ダムの改造	平成30年度 平成32年度 平成30年度 平成28年度 平成30年度	・惣瀬地区、旧堤撤去、鹿野川ダム改造着手。	【内容】 ・目標時期に完成するよう事業を推進	
■ 危機管理型ハード対策																
		(肱川) ・宇和川(瀬戸工区)の重要水防箇所の堤防補強 (清水川) ・重要水防箇所の堤防補強	R, p, q, r													
■ 避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備																
		・早期に氾濫が発生する地区に対して、洪水時の避難勧告等の発令判断に活用する水位計の整備	B										・越流堤箇所の越流深を計測するため、水位計による越流深の計測を実施	H28年度から順次実施		【内容】 越流堤箇所に水位計を設置 【時期】 平成30年度に設置予定
		・肱川減災対策計画に基づく排水路の整備	P													
		・避難行動に必要な映像提供を考慮したCCTVカメラの配置計画の検討を実施	H										・CCTVカメラの配置について、改めて検討を実施	H28年度から検討	・CCTVカメラ映像の配信箇所の追加(川の防災情報HPでの公開)	
		・光ファイバーの二重化、架空区間の埋設化の検討を実施	H										・光ファイバーの二重化、架空区間の埋設化の検討	H28年度から検討		
		・堤防天端を活用した緊急輸送路の整備及び避難路としての活用運用整備	D										・堤防天端を活用した緊急輸送路の整備及び避難路としての活用運用整備	H30年度	・緊急輸送路の整備延伸	【内容】 緊急輸送路の肱川橋までの延伸 【時期】 平成29年度中に完成予定
		・水防活動の迅速化、水害対策に活用できるよう「土のうステーション」を整備	N													
		・計画規模降雨を超える洪水において、樋門等を活用した早期排水を行うため、浸水等による樋門等の機能停止を回避するための施設強化の検討及び排水機場の整備の検討	m	計画規模降雨を超える洪水において、樋門等を活用した早期排水を行うため、浸水等による樋門等の機能停止を回避するための施設強化の検討	H28年度から検討実施		必要に応じて施設強化を検討						・計画規模降雨を超える洪水において、樋門等を活用した早期排水を行うため、浸水等による樋門等の機能停止を回避するための施設強化の検討及び排水機場の整備の検討	H28年度から検討実施		

項目	事項	内容	課題の対応	大洲市				伊予市				西予市				砥部町				内子町					
				実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定		
2)ソフト対策の主な取組 ①円滑かつ迅速な避難行動のための取組																									
■情報伝達、避難計画等に関する取組																									
		・避難行動等に必要な情報提供内容の検討及びその情報によるリアルタイムの情報提供やプッシュ型情報の発信及び連絡網の整備	g, h, G, H, J	・農地所有者や企業等への水位等情報連絡網の整備 ・想定最大規模降雨による洪水を踏まえた情報提供内容の検討	H28年度から順次実施		企業に対し災害情報配信サービスについてチラシ等配布による啓発を行う。 二線堤北側農地の要連絡者に大洲市災害情報メール配信サービスの登録促進 ・パンフレット配布 ・アンケート実施																		
		・避難勧告に着目した防災行動計画(タイムライン)の作成及び関係機関の連携状況等を踏まえた精度向上及び訓練の実施	B	・タイムラインの作成(H28.3) ・タイムラインによる訓練の実施	H28年度から実施		台風の接近等に合わせたタイムラインによる行動確認を実施																		
		・計画規模降雨を超える洪水を対象としたタイムラインの作成及び訓練の実施	c	・計画規模降雨を超える洪水を対象とした新たなタイムラインの作成	H28年度から検討実施																				
		・計画規模降雨を超える洪水も対象とした近隣市町との広域避難に関する調整、避難経路の検討	C, D	・近隣市町との広域避難に関する調整、避難経路の検討	H28年度から検討実施																				
		・計画規模降雨を超える洪水も対象とした浸水地区の避難所、避難経路等の検討	C, D, l, e	・計画規模降雨を超える洪水も対象とした浸水地区の避難所、避難経路等の検討	H28年度から検討実施																				
		・洪水予報文・水位到達情報文の改良	A																						
		・想定最大規模降雨による洪水も含めた浸水想定区域の指定及び浸水シミュレーション、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表	a, H																						
		・想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域の指定及び浸水シミュレーション、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表対象河川の検討を実施	b																						
		・ハザードマップ(統合型防災マップ)の改良・周知	a, b, d, e, l	・想定最大規模降雨による洪水想定区域も踏まえたハザードマップ(統合型防災マップ)の改良・周知 また、国からの最新の浸水区域図等データによりハザードマップ(統合型防災マップ)の作成・配布	H28年度から順次実施		県管理区間の浸水区域のデータ提供について国・県協議実施																		
		・現状の河川管理施設の能力を大幅に上回る洪水に対する被害軽減のための「災害・避難カード」の取組	D	内閣府のモデル事業として、三善地区において、「災害・避難カード」への取組を実施	H28年度		第1回WS開催(H28.8.28) 第2回WS開催。災害・避難カードの作成。(H28.11.20) 第3回WS開催。災害・避難カードを基に避難訓練を実施予定。(H29.1.29)																		
		・情報伝達手段の多重化の検討を実施	E, F	情報伝達手段の多重化を検討	H27年度から検討実施		庁内関係機関と検討																		
		・計画規模降雨を超える洪水を考慮した災害対策拠点における浸水対策及び代替施設の検討	/																						
		・洪水時に直接市町長等へ河川情報を伝える「ホットライン」の構築を検討	A																						

項目	事項	内容	課題の 対応	愛媛県				気象台				四国地整						
				実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定			
2)ソフト対策の主な取組 ①円滑かつ迅速な避難行動のための取組																		
■情報伝達、避難計画等に関する取組																		
		・避難行動に必要な情報提供内容の検討及びその情報によるリアルタイムの情報提供やプッシュ型情報の発信及び連絡網の整備	g, h, G, H, J	・アラームメール(えひめ河川メール)の利用登録者の増加	H28年度から順次実施		各種説明会等において、チラシの配布や説明を実施	引き続き実施						・プッシュ型情報の発信 ・ライブ映像箇所を拡大 ・想定最大規模降雨による洪水を踏まえた情報提供内容の検討	H28年度から順次実施	緊急速報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信を9/5より開始。(H28.9.5)	-	
		・避難勧告に著目した防災行動計画(タイムライン)の作成及び関係機関の連携状況等を踏まえた精度向上及び訓練の実施	B	・国、市と協力タイムラインの作成及び内容精査を支援	H28年度から実施	-		関係機関と協力し、タイムラインの作成に着手						・タイムラインは作成済み(H28.3) ・関係機関(国・県・市)の行動状況や連携状況を踏まえた精査 ・タイムラインによる訓練の実施	H28年度から実施		【内容】 ・大洲市とタイムラインの訓練を実施(H29は9月頃で調整) 【時期】 毎年実施	
		・計画規模降雨を超える洪水を対象としたタイムラインの作成及び訓練の実施	c	・国、市と協力タイムラインの作成及び内容精査を支援	H28年度から検討実施	-		関係機関と協力し、タイムラインの作成に着手						・計画規模降雨を超える洪水を対象としたタイムラインの作成及び訓練の実施	H28年度から検討実施		【内容】 ・計画規模降雨を超える洪水を対象としたタイムラインの検討 【時期】 平成29年度に検討実施	
		・計画規模降雨を超える洪水も対象とした近隣市町との広域避難に関する調整、避難経路の検討	C, D	・大洲市が近隣市町との広域避難を検討する場合に八幡浜支局においても調整を支援	H28年度から検討実施	-		広域避難の検討を支援										
		・計画規模降雨を超える洪水も対象とした浸水地区の避難所、避難経路等の検討	C, D, l, e											・計画規模降雨を超える洪水も対象とした浸水地区の避難所、避難経路等の検討にかかる支援	H28年度から検討実施		【内容】 ・計画規模降雨を超える洪水を対象とした避難計画に資する資料を検討 【時期】 平成29年度に検討実施	
		・洪水予報文・水位到達情報文の改良	A						洪水予報文の改良	H28年度				・氾濫が発生した場合の浸水区域として対象となる地区名まで表示した洪水予報文の改良	H28年度	・洪水予報文の改良を実施	【内容】 ・継続的に改良を実施 【時期】 毎年度見直しを実施	
		・想定最大規模降雨による洪水も含めた浸水想定区域の指定及び浸水シミュレーション、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表	a, H											・想定最大規模降雨による洪水も含めた浸水想定区域及び浸水シミュレーション、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表	H28年5月	・平成28年5月30日に直轄区間を公表		
		・想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域の指定及び浸水シミュレーション、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表対象河川の検討を実施	b															
		・ハザードマップ(統合型防災マップ)の改良・周知	a, b, d, e, l											・想定最大規模降雨による洪水想定区域も踏まえたハザードマップ(統合型防災マップ)の改良に関する支援	H28年度から順次実施	・平成28年5月30日に公表した浸水想定区域図等を提供		
		・現状の河川管理施設の能力を大幅に上回る洪水に対する被害軽減のための「災害・避難カード」の取組	D	内閣府のモデル事業として、三善地区において、「災害・避難カード」への取組を実施	H28年度		第1回WS開催(H28.8.28) 第2回WS開催。災害・避難カードの作成。(H28.11.20) 第3回WS開催。避難訓練を実施。(H29.1.29)		内閣府のモデル事業として、三善地区において、「災害・避難カード」への取組を実施	H28年度	第1回WS開催(H28.8.28)			内閣府のモデル事業として、三善地区において、「災害・避難カード」への取組を実施	H28年度	第1回WS開催(H28.8.28) 第2回WS開催。災害・避難カードの作成。(H28.11.20) 第3回WS開催。避難訓練を実施。(H29.1.29)		
		・情報伝達手段の多重化の検討を実施	E, F															
		・計画規模降雨を超える洪水を考慮した災害対策拠点における浸水対策及び代替施設の検討	/											・計画規模降雨を超える洪水を考慮した災害対策拠点における浸水対策及び代替施設の検討	H28年度から検討実施			
		・洪水時に直接市町長等へ河川情報を伝える「ホットライン」の構築を検討	A															

項目	事項	内容	課題の対応	大洲市				伊予市				西予市				砥部町				内子町			
				実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定
2)ソフト対策の主な取組 ①円滑かつ迅速な避難行動のための取組																							
■平時から住民等への周知・教育・訓練に関する取組																							
		・避難を促す緊急行動のトップセミナーの開催及び共同点検の実施	B	・国が実施するトップセミナー及び共同点検の参加	H27年度から毎年実施	・減災対策協議会参加(H28.5.25) ・鮎川・矢落川連絡会後重要水防箇所点検を実施(H28.5.19)	【内容】 ・トップセミナーとして減災対策協議会を活用 ・重要水防箇所の点検を実施 【時期】 毎年出水期までに実施																
		・情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善	H																				
		・効果的な「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料の作成・配布	A, H	・災害情報提供のチラシ等による広報・周知	H28年度	・土砂災害説明会等で災害情報説明後資料を配布、説明 ・減災協議会の実施に関するニュースレターの配付(H29年2月) ・自主防災訓練等による講習で配布、説明	【内容】 自主防災訓練や公民館事業を通して周知 【時期】 平成29年度																
		・小中学校及び自治会等における洪水被害の歴史等を踏まえた水災害教育を実施	A, G	・課外授業等での防災センター施設見学等の利用促進について検討を実施。 ・想定最大規模降雨による洪水浸水想定に関する自治会等への説明の実施	H28年度	・若宮地域自主防災組織の取組(H28.7.30) ・三善地区自主防災組織の「災害避難カード」作成時、国交省から説明実施(H28.8.28) ・「新町駅前どか市」でのパネル展等実施(H28.10.16) ・防災力向上キャンプにおいて、家族及び自主防災組織に水災害教育を実施。(H29.1.7)	【内容】 自主防災組織連絡協議会において、洪水浸水想定の説明会実施 【時期】 平成29年5月																
		・ダム操作に関する地元関係者への周知	F	・国の説明会に関係各課が参加し、関係機関等へ周知	引き続き定期的 に実施	・鹿野川ダム放流警報周知会に参加	【内容】 国の説明会に担当者が参加し、関係機関へ周知 【時期】 国説明会開催時参加							野村ダム放流警報周知会の実施 ・河川利用者への説明	引き続き定期的 に実施	毎年実施	【内容】 野村ダム放流警報周知会を実施 【実施時期】 4月26日に実施予定						
		・水害等への備えに関する要配慮者利用施設の管理者向け説明会の実施	A, G																				

項目	事項	内容	課題の 対応	愛媛県			気象台				四国地整				
				実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定
2)ソフト対策の主な取組 ①円滑かつ迅速な避難行動のための取組															
■平時から住民等への周知・教育・訓練に関する取組															
		・避難を促す緊急行動のトップセミナーの開催及び共同点検の実施	B	・水防連絡協議会等において関係者に避難活動の充実を図る啓発を実施 ・関係者で重要水防箇所等の点検を実施	引き続き実施	平成28年5月 実施	引き続き実施					・毎年出水期までに首長以下関係者で、避難を促す緊急行動のトップセミナーの開催及び共同点検の実施。また、重要水防箇所等の点検を実施。	H27年度から 毎年実施		【内容】 ・トップセミナーとして協議会を活用。 ・重要水防箇所等の点検を実施 【時期】 ・毎年出水期前までに実施
		・情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善	H					・情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善	H29.5末	情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善 (H29.5.17)	大雨警報・洪水警報の危険度分布の公開 (H29.7月予定)				
		・効果的な「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料の作成・配布	A, H	・えひめ河川メールのチラシ配布	引き続き実施	各種説明会等において、チラシの配布や説明を実施	引き続き実施					・水災害広報の充実として出水があった場合、ニュースレターを発行 ・水防工法の実物展示等による広報の充実 ・想定最大規模降雨による洪水浸水想定を正しく理解するための説明資料の作成	H28年度から	・減災協議会の実施に関するニュースレターの配布 (H29.2.中旬) ・「災害時の避難行動に役立つ！」情報サイト周知チラシの配布 (H29.4.15大洲市内配布予定)	
		・小中学校及び自治会等における洪水被害の歴史等を踏まえた水災害教育を実施	A, G	・要請に応じ、出前講座により水災害教育を実施	引き続き実施	出前講座の希望者を募集	引き続き実施					・小学校・中学校における水災害教育として、5年生以上を対象に洪水被害の歴史や身を守るための手段、国の対策等について授業の一環として実施(依頼により実施) ・想定最大規模降雨による洪水浸水想定に関する自治会等への説明の実施	引き続き実施	・若宮地域自主防災組織の取組(H28.7月30日) ・「新町駅前どか市」でのパネル展等実施 (H28.10.16) ・防災力向上キャンペーンにおいて、家族及び自主防災組織に水災害教育を実施。 (H29.1.7)	【内容】 ・小中学校及び地域向けの防災教育用教材の作成 【時期】 ・平成29年度に教材作成予定。 ・その後は随時更新を予定
		・ダム操作に関する地元関係者への周知	F	・国の説明会に関係各課が参加し、関係機関等へ周知	引き続き定期的に実施	・鹿野川ダム・野村ダム放流警報周知会に参加	毎年参加					・鹿野川ダム・野村ダム放流警報周知会の実施 ・河川利用者への説明	引き続き定期的に実施	毎年実施	【内容】 野村ダム放流警報周知会を実施 【実施時期】 4月26日に実施予定
		・水害等への備えに関する要配慮者利用施設の管理者向け説明会の実施	A, G	・要配慮者利用施設の管理者に対して、水害への備えに関する理解を深めてもらうための説明会を実施	H28年度	平成28年12月 実施	必要に応じて実施					・要配慮者利用施設の管理者に対して、水害への備えに関する理解を深めてもらうための説明会を実施	H28年度		

項目	事項	内容	課題の 対応	大洲市				伊予市				西予市				砥部町				内子町			
				実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定
2)ソフト対策の主な取組 ②洪水氾濫による被害の軽減及び避難時間の確保のための水防活動等の取組																							
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する取組																							
		・水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	K	・毎年情報伝達網の確認 ・種門等の点検時等に伝達網を活用して実施(火災・事故・捜索活動でも活用)	引き続き毎年実施	種門点検時等に伝達網を確認	【内容】 引き続き種門点検時等に伝達網を確認 【時期】 毎年実施																
		・水防連絡会等による水防団等との共同点検等の実施及び重要水防箇所の精査・見直し	K, L	・水防連絡会等への水防団・危機管理課職員・消防署・自主防災組織等の参加 ・水防団幹部との意見交換会に水防団・担当職員等の参加	引き続き毎年実施	担当者の水防連絡会参加(H28.5.19)	【内容】 引き続き水防連絡会等へ参加 【時期】 毎年実施																
		・水防団・自主防災組織・消防署等の関係機関が連携した水防訓練の実施	M	・水防団・自主防災組織・消防署・危機管理課職員が参加	引き続き毎年実施	・水防工法訓練参加(H28.5.15) ・自主防災組織による水防訓練の実施(H28.10.16)	【内容】 引き続き自主防災組織による訓練実施 【時期】 毎年実施																
		・河岸侵食等も考慮した、水防用資機材の配置計画の見直し及び広域支援の検討	j, k	・河岸侵食等も考慮した、水防用資機材の配置計画の見直し	平成28年度から検討実施		【内容】 弘川全域の浸水想定区域提示後見直し 【時期】 H29年度以降																
		・巡視員の安全性確保やリスクの高い箇所を含めた巡視計画の見直し及び種門操作員等の安全確保に関する避難基準等の検討	i, n	・巡視員の安全性確保やリスクの高い箇所を含めた巡視計画の見直し及び種門操作員等の安全確保に関する避難基準等の検討	平成28年度から検討実施	国、県の操作基準を基に検討を行う。	【内容】 弘川全域の浸水想定区域提示後検討 【時期】 H29年度以降																
		・計画規模降雨を超える洪水を考慮した水防拠点の代替施設の検討	/	・計画規模降雨を超える洪水を考慮した水防拠点の代替施設の検討	平成28年度から検討実施		【内容】 弘川全域の浸水想定区域提示後検討 【時期】 H29年度以降																
■要配慮者利用施設や大規模工場等の自衛水防の推進に関する取組																							
		・要配慮者利用施設、関係各課と連携した情報伝達訓練及び避難訓練の計画の検討を行うとともに、避難確保計画の作成に向けた支援の検討を実施	i	・要配慮者利用施設・福祉施設担当部局と連携して、情報伝達訓練や避難訓練の計画の検討を行うとともに、避難確保計画の作成に向けた支援の検討を実施(区域内関連施設19施設)	H28年度から順次計画	土砂災害警戒区域内地施設と避難訓練の計画的実施について検討	【内容】 民間福祉施設の福祉避難所指定、避難訓練や避難計画策定に向けた支援実施 【時期】 平成29年度以降																
		・大規模工場等への浸水リスクの説明と水害対策等の啓発活動	G	・消防・商工業課等と連携して、浸水区域企業等を訪問・災害情報提供のチラシ等の配布による啓発	H28.5頃	東大洲地区の企業に対し災害時の情報配信サービスについてのチラシ等配布を行う。	【内容】 未登録及び新規事業所に引き続き啓発する。 【時期】 毎年実施																

項目	事項	内容	課題の 対応	愛媛県				気象台				四国地整					
				実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定		
2)ソフト対策の主な取組 ②洪水氾濫による被害の軽減及び避難時間の																	
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する取組																	
		・水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	K	・市町へ管理委託している種門の操作点検時にあわせて地元水防団・種門操作員の連絡体制の確認を実施。	引き続き毎年実施	平成28年4月実施	引き続き実施							・水防団との伝達訓練 ・種門操作員との伝達訓練及び避難訓練 ・維持工事による特別巡視訓練	毎年出水期前に実施	・種門操作説明会を開催 ・特別巡視訓練を実施	【内容】 引き続き実施 【時期】 毎年実施 (H29は特別巡視訓練を5/15、種門操作説明会5/22に実施)
		・水防連絡会等による水防団等との共同点検等の実施及び重要水防箇所の精査・見直し	K, L	・水防連絡会の開催 ・重要水防箇所の精査・見直し	毎年出水期前に実施。	平成28年5月実施	引き続き実施							・水防連絡会の開催及び重要水防箇所の確認 ・水防団幹部との意見交換会 ・重要水防箇所の精査・見直し	毎年出水期前に実施	担当者の水防連絡会参加 (H28.5.19)	【内容】 ・水防連絡会による合同点検を実施 【時期】 毎年出水期前まで (H29は5/16実施)
		・水防団・自主防災組織・消防署等の関係機関が連携した水防訓練の実施	M	・水防従事者を対象に水防活動に用いられる各種水防工法について説明・実演を行う。	随時	平成28年5月実施	引き続き実施							・水防団、消防団の団員内に、水防工法の指導者育成を実施	毎年出水期前に実施	・自主防災組織による水防訓練の実施 (H28.10.16)	【内容】 ・大洲市消防団(水防団)との水防工法訓練の実施 【時期】 毎年出水期前まで (H29は5/21実施)
		・河岸侵食等も考慮した、水防用資機材の配置計画の見直し及び広域支援の検討	j, k	・河岸侵食等も考慮した、水防用資機材の配置計画の見直し	平成28年度から検討実施	-	-							・河岸侵食等も考慮した、水防用資機材の配置計画の見直し及び広域支援の検討	平成28年度から検討実施		
		・巡視員の安全性確保やリスクの高い箇所を含めた巡視計画の見直し及び種門操作員等の安全確保に関する避難基準等の検討	i, n	・巡視員の安全性確保やリスクの高い箇所を含めた巡視計画の見直し及び種門操作員等の安全確保に関する避難基準等の検討	平成28年度から検討実施	-	今後検討実施							・巡視員の安全性確保やリスクの高い箇所を含めた巡視計画の見直し及び種門操作員等の安全確保に関する避難基準等の検討	平成28年度から検討実施		
		・計画規模降雨を超える洪水を考慮した水防拠点の代替施設の検討	/											・計画規模降雨を超える洪水を考慮した水防拠点の代替施設の検討	平成28年度から検討実施		
■要配慮者利用施設や大規模工場等の自衛水防の推進に関する																	
		・要配慮者利用施設、関係各課と連携した情報伝達訓練及び避難訓練の計画の検討を行うとともに、避難確保計画の作成に向けた支援の検討を実施	i	・大洲市が実施する避難訓練等の支援		-	今後検討実施										
		・大規模工場等への浸水リスクの説明と水害対策等の啓発活動	G														

項目	事項	内容	課題の対応	大洲市				伊予市				西予市				砥部町				内子町			
				実施内容	時期	平成28年度の実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の実施状況	今後の予定
2)ソフト対策の主な取組 ③社会経済活動を取り戻すための排水活動及び施設運用の強化																							
■排水活動の強化に関する取組																							
		・浸水被害確認システムによる内水状況の共有	Q	国システムによる内水状況の共有	実施中	内水状況共有中	【内容】引き続き情報共有に努める 【時期】適年																
		・現状の河川管理施設の能力を大幅に上回る洪水による浸水想定も考慮し、排水機場、樋門、排水路等の情報共有、排水ポンプ車及びポンプ排水委託の最適な配置も踏まえた排水計画及び広域支援の検討を実施	Q, P, m, o	・現状の河川管理施設の能力を大幅に上回る洪水による浸水想定も考慮した排水機場、樋門等の情報共有を踏まえた、排水ポンプ車等の配置先の再検討	実施中	内水排除対策(ポンプ排水委託)の実施	【内容】引き続き、内水排除対策(ポンプ排水委託)を実施するとともに、より確実かつ迅速にポンプ排水が行えるように出水期に市が水中ポンプ等の機材を確保し、内水排除対策の強化を図る。 【時期】毎年実施																
		・排水ポンプ車等による訓練の実施	P																				
		・ダム容量を有効活用するためのダム操作について判断基準、操作ルール等の検討を実施	R																				

項目	事項	内容	課題の対応	大洲市				伊予市				西予市				砥部町				内子町			
				実施内容	時期	平成28年度の実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の実施状況	今後の予定
3)地域経済を支える浸水対策の取組 ①地域経済を支える浸水対策(東大洲地区の生産性向上)																							
■地域経済を支える浸水対策に関する取組																							
		【再掲】 (脇川) ・遊瀬箇所の堤防整備 ・小長浜箇所の堤防整備 ・東大洲箇所外6箇所の段階的嵩上げ ・旧堤撤去による流下能力不足解消 ・鹿野川ダムの改造 (久米川) ・久米川工区の段階的嵩上げ	R, p, q, r																				
		【再掲】 ・大規模工場等への浸水リスクの説明と水害対策等の啓発活動	G	消防・商工業課等と連携して、浸水区域企業等を訪問・災害情報提供のチラシ等の配布による啓発	H28.5頃	東大洲地区の企業に対し災害時の情報配信サービスについてのチラシ等配布を行う。	【内容】未登録及び新規事業所に引き続き啓発する。 【時期】毎年実施																
		【再掲】 ・現状の河川管理施設の能力を大幅に上回る洪水による浸水想定も考慮し、排水機場、樋門、排水路等の情報共有、排水ポンプ車及びポンプ排水委託の最適な配置も踏まえた排水計画及び広域支援の検討を実施	Q, P, m, o	・現状の河川管理施設の能力を大幅に上回る洪水による浸水想定も考慮した排水機場、樋門等の情報共有を踏まえた、排水ポンプ車等の配置先の再検討	実施中	内水排除対策(ポンプ排水委託)の実施	【内容】引き続き、内水排除対策(ポンプ排水委託)を実施するとともに、より確実かつ迅速にポンプ排水が行えるように出水期に市が水中ポンプ等の機材を確保し、内水排除対策の強化を図る。 【時期】毎年実施																

項目	事項	内容	課題の対応	愛媛県				気象台				四国地整					
				実施内容	時期	平成28年度の実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の実施状況	今後の予定		
2)ソフト対策の主な取組 ③社会経済活動を取り戻すための排水活動																	
■排水活動の強化に関する取組																	
		・浸水被害確認システムによる内水状況の共有	Q											・浸水被害確認システムによる内水状況を市と共有するとともに、情報の高度化を検討	実施中	・浸水被害確認システムによる情報共有	【内容】 情報提供内容野高度化に関する改良を実施 【時期】 平成29年度も継続指定実施。
		・現状の河川管理施設の能力を大幅に上回る洪水による浸水想定も考慮し、排水機場、樋門、排水路等の情報共有、排水ポンプ車及びポンプ排水委託の最適な配置も踏まえた排水計画及び広域支援の検討を実施	Q, P, m, o											・現状の河川管理施設の能力を大幅に上回る洪水による浸水想定も考慮し、排水機場、樋門、排水路等の情報共有、排水ポンプ車及びポンプ排水委託の最適な配置も踏まえた排水計画及び広域支援の検討を実施	H28年度から検討実施	・計画規模洪水による浸水被害に対する排水計画(手順書)を作成	【内容】 現地確認等を踏まえて排水計画をリバイス 【時期】 平成29年度に検討
		・排水ポンプ車等による訓練の実施	P											・毎年度1回以上排水ポンプ車等による訓練を実施	毎年実施	・毎年実施	【内容】 ・排水ポンプ車訓練の実施 【時期】H295月下旬もしくは6月上旬で実施予定
		・ダムを容量を有効活用するためのダム操作について判断基準、操作ルール等の検討を実施	R											・ダムを容量を有効活用するためのダム操作について判断基準、操作ルール等の検討を実施	H28年度から検討実施	概略検討を実施	【内容】 引き続き検討を実施予定 【時期】 検討を実施中

項目	事項	内容	課題の対応	愛媛県				気象台				四国地整						
				実施内容	時期	平成28年度の実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の実施状況	今後の予定			
3)地域経済を支える浸水対策の取組 ①地域経済を支える浸水対策																		
■地域経済を支える浸水対策に関する取組																		
		【再掲】 (肱川) ・惣瀬箇所の堤防整備 ・小長浜箇所の堤防整備 ・東大洲箇所外6箇所の段階的嵩上げ ・旧堤撤去による流下能力不足解消 ・鹿野川ダムの改造 (久米川) ・久米川工区の段階的嵩上げ	R, m, o, r	(久米川) ・久米川工区の段階的嵩上げ	平成30年度	(久米川) ・段階的嵩上げの工事着手	(久米川) ・段階的嵩上げの工事推進							(肱川) ・惣瀬箇所の堤防整備 ・小長浜箇所の堤防整備 ・東大洲箇所外6箇所の段階的嵩上げ ・旧堤撤去による流下能力不足解消 ・鹿野川ダムの改造	平成30年度 平成32年度 平成30年度 平成28年度 平成30年度	・惣瀬地区、旧堤撤去、鹿野川ダム改造着手。	【内容】 ・目標時期に完成するよう事業を推進	
		【再掲】 ・大規模工場等への浸水リスクの説明と水害対策等の啓発活動	G															
		【再掲】 ・現状の河川管理施設の能力を大幅に上回る洪水による浸水想定も考慮し、排水機場、樋門、排水路等の情報共有、排水ポンプ車及びポンプ排水委託の最適な配置も踏まえた排水計画及び広域支援の検討を実施	Q, P, m, o											・現状の河川管理施設の能力を大幅に上回る洪水による浸水想定も考慮し、排水機場、樋門、排水路等の情報共有、排水ポンプ車及びポンプ排水委託の最適な配置も踏まえた排水計画及び広域支援の検討を実施	H28年度から検討実施	・計画規模洪水による浸水被害に対する排水計画(手順書)を作成	【内容】 現地確認等を踏まえて排水計画をリバイス 【時期】 平成29年度に検討	

愛媛県管理区間

概ね5年で実施する取組（県管理区間）

項目	事項	内容	課題の 対応	大洲市				伊予市				西予市				砥部町				内子町			
				実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定
1)ハード対策の主な取組																							
■洪水氾濫を未然に防ぐ対策																							
		(肱川) ・惣瀬箇所の堤防整備 ・小長浜箇所の堤防整備 ・東大洲箇所外6箇所の段階的嵩上げ ・旧堤撤去による流下能力不足解消 ・鹿野川ダムの改造 ・菅田・村島工区の暫定的堤防整備 ・岩瀬川工区の暫定的堤防整備 (久米川) ・久米川工区の段階的嵩上げ (流域内河川) ・河床整正等による流下阻害箇所の解消	R, D, G, R																				
■危機管理型ハード対策																							
		(肱川) ・宇和川(瀬戸工区)の重要水防箇所の堤防補強 (清永川) ・重要水防箇所の堤防補強	R, D, G, R																				
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備																							
		・早期に氾濫が発生する地区に対して、洪水時の避難勧告等の発令判断に活用する水位計の整備	B	・肱川上流部の氾濫開始が他の区間よりも早い地点において、水位計を整備する事により、洪水時の避難勧告等の発令判断に活用予定	H28年中	大洲市池田集会所に水位等監視カメラ設置 (H29.3.10)	【内容】 浸水状況と肱川の水位の相関関係をふまえて、避難勧告等基準を見直す【時期】平成29年度以降																
		・肱川減災対策計画に基づき排水路の整備	P	・肱川減災対策計画に基づき対応可能箇所より排水路等の整備を実施	平成30年度を目処																		
		・避難行動に必要な映像提供を考慮したCCTVカメラの配置計画の検討を実施	H																				
		・光ファイバーの二重化、架空区間の埋設化の検討を実施	H																				
		・堤防天端を活用した緊急輸送路の整備及び避難路としての活用運用整備	D																				
		・水防活動の迅速化、水害対策に活用できるよう「土のステーション」を整備	N																				
		・計画規模降雨を超える洪水において、樋門等を活用した早期排水を行うため、浸水等による樋門等の機能停止を回避するための施設強化の検討及び排水機場の整備の検討	m	・計画規模降雨を超える洪水において、樋門等を活用した早期排水を行うため、浸水等による樋門等の機能停止を回避するための施設強化の検討	H28年度から検討実施																		

項目	事項	内容	課題の 対応	愛媛県				気象台				四国地整				
				実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	
1)ハード対策の主な取組																
■洪水氾濫を未然に防ぐ対策																
		(肱川) ・忍瀬箇所の堤防整備 ・小長浜箇所の堤防整備 ・東大洲箇所の6箇所の段階的嵩上げ ・旧堤撤去による流下能力不足解消 ・肥野川ダムの改造 ・菅田・村島工区の暫定的堤防整備 ・岩瀬川工区の暫定的堤防整備 (久米川) ・久米川工区の段階的嵩上げ (流域内河川) ・河床整正等による流下阻害箇所の解消	(肱川) ・菅田・村島工区の暫定的堤防整備 R, a, r (久米川) ・久米川工区の段階的嵩上げ (流域内河川) ・河床整正等による流下阻害箇所の解消	平成30年代 中期 平成32年度 平成30年度 引き続き実施	(肱川) ・村島工区の上流部552mが完成 ・岩瀬川工区 肱川本川から約300mが完成 (久米川) ・段階的嵩上げの工事着手 (流域内河川) ・実施中	(肱川) ・菅田工区の堤防整備着手、村島工区の堤防整備推進 ・岩瀬川 堰の管理者と移設等について協議を実施 (久米川) ・段階的嵩上げの工事推進 (流域内河川) ・引き続き実施										
■危機管理型ハード対策																
		(肱川) ・宇和川(瀬戸工区)の重要水防箇所の堤防補強 (清永川) ・重要水防箇所の堤防補強	(肱川) ・宇和川(瀬戸工区)の重要水防箇所の堤防補強 R, a, r (清永川) ・重要水防箇所の堤防補強	平成32年度 平成30年度	(肱川) ・用地買収中 (清永川) ・特になし	(肱川) ・買収が完了した箇所から工事実施 (清永川) ・測量設計に着手										
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備																
		・早期に氾濫が発生する地区に対して、洪水時の避難勧告等の発令判断に活用する水位計の整備	B	・久米川で水位観測開始 ・肱川上流域において、洪水時の避難勧告等の発令判断の目安となる情報提供を検討	平成28年5月 引き続き実施	・水位観測データの蓄積	・引き続き水位観測データを蓄積し、水位設定を検討									
		・肱川減災対策計画に基づく排水路の整備	P													
		・避難行動に必要な映像提供を考慮したCCTVカメラの配置計画の検討を実施	H													
		・光ファイバーの二重化、架空区間の埋設化の検討を実施	H													
		・堤防天端を活用した緊急輸送路の整備及び避難路としての活用運用整備	D													
		・水防活動の迅速化、水害対策に活用できるよう「土のステーション」を整備	N													
		・計画規模降雨を超える洪水において、樋門等を活用した早期排水を行うため、浸水等による樋門等の機能停止を回避するための施設強化の検討及び排水機場の整備の検討	m	・計画規模降雨を超える洪水において、樋門等を活用した早期排水を行うため、浸水等による樋門等の機能停止を回避するための施設強化の検討	H28年度から検討実施		必要に応じて施設強化を検討									

項目	事項	内容	課題の対応	大洲市				伊予市				西予市				砥部町				内子町									
				実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定						
2)ソフト対策の主な取組 ①円滑かつ迅速な避難行動のための取組																													
■情報伝達、避難計画等に関する取組																													
		・避難行動等に必要な情報提供内容の検討及びその情報によるリアルタイムの情報提供やプッシュ型情報の発信及び連絡網の整備	g, h, E, F, G, H, J	・農地所有者や企業等への水位等情報連絡網の整備 ・想定最大規模降雨による洪水を踏まえた情報提供内容の検討	H28年度から順次実施		自主防災活動などの機会にチラシ等配布による啓発を実施	【内容】引き続き啓発を行う。 【時期】毎年実施																					
		・避難勧告に着眼した防災行動計画(タイムライン)の作成及び関係機関の連携状況等を踏まえた精度向上及び訓練の実施	B	・タイムラインの作成(H28.3) ・タイムラインによる訓練の実施	H28年度から実施		台風の接近等に合わせたタイムラインによる行動確認を実施	【内容】国交省とタイムラインの訓練を実施 【時期】毎年実施					・県と協力しタイムラインの作成	H28年度から実施	検討を開始。	【内容】タイムラインの作成。 【時期】平成29年度中													
		・計画規模降雨を超える洪水を対象としたタイムラインの作成及び訓練の実施	c	・計画規模降雨を超える洪水を対象とした新たなタイムラインの作成	H28年度から検討実施			【内容】国交省と内容協議のうえ作成 【時期】H29年度以降					・県と協力し計画規模降雨を超える洪水を対象とした新たなタイムラインの作成	H28年度から検討実施	検討を開始。	【内容】平成29年度は、通常のタイムラインを作成。 【時期】未定													
		・計画規模降雨を超える洪水も対象とした近隣市町との広域避難に関する調整、避難経路の検討	C, D	・近隣市町との広域避難に関する調整、避難経路の検討	H28年度から検討実施			【内容】肱川全域の浸水想定区域提示後検討 【時期】H29年度以降																					
		・計画規模降雨を超える洪水も対象とした浸水地区の避難所、避難経路等の検討	C, D, I, e	・計画規模降雨を超える洪水も対象とした浸水地区の避難所、避難経路等の検討	H28年度から検討実施			【内容】肱川全域の浸水想定区域提示後検討 【時期】H29年度以降					・計画規模降雨を超える洪水も対象とした浸水地区の避難所、避難経路等の検討	H28年度から検討実施	検討を開始。	【内容】引き続き検討を実施。 【時期】未定													
		・洪水予報文・水位到達情報文の改良	A																										
		・想定最大規模降雨による洪水も含めた浸水想定区域の指定及び浸水シミュレーション、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表	a, H																										
		・想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域の指定及び浸水シミュレーション、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表対象河川の検討を実施	b	・指定区間における想定最大規模降雨による洪水浸水想定に対するリスク情報の周知等を含めた避難体制の強化への取組方針について県との協議を実施	平成28年度から検討実施			【内容】特定最大規模降雨による肱川全域の洪水想定区域提示後協議実施 【時期】H29年度																	・指定区間における想定最大規模降雨による洪水浸水想定に対するリスク情報の周知等を含めた避難体制の強化への取組方針について県との協議を実施	平成28年度から検討実施			【内容】水防警報河川、洪水浸水想定区域の指定 ・県と協議を実施 【時期】区域指定はH29年度末以降(予定) ・随時協議
		・ハザードマップ(統合型防災マップ)の改良・周知	a, h, d, e, I	・想定最大規模降雨による洪水想定区域も踏まえたハザードマップ(統合型防災マップ)の改良・周知	H28年度から順次実施		県管理区間の浸水区域のデータ提供について国・県協議実施	【内容】特定最大規模降雨による肱川全域の洪水想定区域提示後作成 【時期】H29年度																					
		・現状の河川管理施設の能力を大幅に上回る洪水に対する被害軽減のための「災害・避難カード」の取組	D																										
		・情報伝達手段の多重化の検討を実施	E, F	・情報伝達手段の多重化を検討	H27年度から検討実施		庁内関係機関と検討	【内容】引き続き情報伝達手段について検討 【時期】H29年度																					
		・計画規模降雨を超える洪水を考慮した災害対策拠点における浸水対策及び代替施設の検討	/																										
		・洪水時に直接市町長等へ河川情報を伝える「ホットライン」の構築を検討	A										・肱川(上流域)の水位周知区間において、県と「ホットライン」の構築に向けた検討を実施	平成28年度		・県と調整でき次第、運用を開始													

項目	事項	内容	課題の 対応	愛媛県				気象台				四国地整				
				実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	
2)ソフト対策の主な取組 ①円滑かつ迅速な避難行動のための取組																
■情報伝達、避難計画等に関する取組																
		・避難行動等に必要の情報提供内容の検討及びその情報によるリアルタイムの情報提供やブッシュ型情報の発信及び連絡網の整備	g, h, E, F, G, H, J	・アラームメール(えひめ河川(かわ)メール)の利用登録者増加に向けた広報・周知	H28年度から順次実施		各種説明会等において、チラシの配布や説明を実施	引き続き実施								
		・避難勧告に着眼した防災行動計画(タイムライン)の作成及び関係機関の連携状況等を踏まえた精度向上及び訓練の実施	B	・国、大洲市、西予市と協力しタイムラインの作成及び内容精査を支援	H28年度から実施	-		関係機関と協力し、タイムラインの作成に着手								
		・計画規模降雨を超える洪水を対象としたタイムラインの作成及び訓練の実施	c	・国、大洲市、西予市と協力しタイムラインの作成及び内容精査を支援	H28年度から検討実施	-		関係機関と協力し、タイムラインの作成に着手								
		・計画規模降雨を超える洪水も対象とした近隣市町との広域避難に関する調整、避難経路の検討	C, D	・大洲市が近隣市町との広域避難を検討する場合に八幡浜支局においても調整を支援	H28年度から検討実施	-		広域避難の検討を支援								
		・計画規模降雨を超える洪水も対象とした浸水地区の避難所、避難経路等の検討	C, D, l, e													
		・洪水予報文・水位到達情報文の改良	A	水位到達情報文の改良	H28年度から検討実施	-		水位到達情報文の改良を検討								
		・想定最大規模降雨による洪水も含めた浸水想定区域の指定及び浸水シミュレーション、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表	a, H	・想定最大規模降雨による洪水も含めた浸水想定区域図及び浸水シミュレーション、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表	H29年度から実施		検討を実施	・弘川(大洲市県管理区間)については、平成29年度に、国と協力して、浸水想定区域図を作成し、大洲市に提供予定 ・小田川については、平成29年度に、浸水想定区域図等の作成に着手					H29年度	・指定区間の一部で想定最大規模降雨による洪水も含めた浸水想定区域図及び浸水シミュレーション、家屋倒壊等氾濫想定区域の作成支援	【内容】弘川(大洲市県管理区間)の浸水想定区域図及び浸水シミュレーション、家屋倒壊等氾濫想定区域の作成支援 【実施期間】平成29年度	
		・想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域の指定及び浸水シミュレーション、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表対象河川の検討を実施	b	・指定区間における想定最大規模降雨による洪水浸水想定に対するリスク情報の周知等を含めた避難体制の強化への取組方針について大洲市、内子町との協議を実施	平成28年度から検討実施		検討を実施	・弘川(大洲市県管理区間)については、平成29年度に、国と協力して、浸水想定区域図を作成し、大洲市に提供予定 ・小田川については、平成29年度に、浸水想定区域図等の作成に着手								
		・ハザードマップ(統合型防災マップ)の改良・周知	a, h, d, e, l	・指定区間における想定最大規模降雨による洪水浸水想定に対するリスク情報の周知等を含めた避難体制の強化への取組方針について国、大洲市との協議を実施	平成28年度から検討実施		検討を実施	・弘川(大洲市県管理区間)については、平成29年度に、国と協力して、浸水想定区域図を作成し、大洲市に提供予定								
		・現状の河川管理施設の能力を大幅に上回る洪水に対する被害軽減のための「災害・避難カード」の取組	D													
		・情報伝達手段の多重化の検討を実施	E, F													
		・計画規模降雨を超える洪水を考慮した災害対策拠点における浸水対策及び代替施設の検討	/													
		・洪水時に直接市町長等へ河川情報を伝える「ホットライン」の構築を検討	A	・弘川(上流域)の水位周知区間において、西予市と「ホットライン」の構築に向けた検討を実施	平成28年度			・県と調整でき次第、運用を開始								

項目	事項	内容	課題の 対応	大洲市				伊予市				西予市				砥部町				内子町			
				実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定
2)ソフト対策の主な取組 ①円滑かつ迅速な避難行動のための取組																							
■平時から住民等への周知・教育・訓練に関する取組																							
		・避難を促す緊急行動のトップセミナーの開催及び共同点検の実施	B																				
		・情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善	H																				
		・効果的な「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料の作成・配布	A、H	・災害情報提供のチラシ等による広報・周知	H28年度	・土砂災害説明会等で災害情報説明後資料を配布、説明 ・減災協議会の実施に関するニュースレターの配付(H29年2月) ・自主防災訓練等による講習で配布、説明	【内容】 自主防災訓練や公民館事業を通して周知 【時期】 平成29年度	・効果的な「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料について検討	H28年度から実施	・総合防災マップや水防災チラシ等を活用した防災・減災啓発の実施 引き続き実施	・効果的な「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料について検討	H28年度から実施	・新たな浸水想定地域、防災情報を掲載した総合防災マップを作成するとともに、ハザード情報をweb上に公開。 【内容】 ・総合防災マップを活用した出前講座等、啓発活動の実施。 【時期】 ・年間をとおして随時。	・効果的な「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料について検討	H28年度から実施	情報を共有し連携して実施 引き続き実施	・効果的な「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料について検討	H28年度から実施	・協議会の実施に関するニュースレターや風水害に関するパンフレット等自治センター等施設に配布 ・水災害に関するマップの配布(旧五十崎地区全戸) 【内容】 ・資料についての検討 ・広報紙等による周知 【時期】 ・毎年実施				
		・小中学校及び自治会等における洪水被害の歴史等を踏まえた水災害教育を実施	A、G																				
		・ダム操作に関する地元関係者への周知	F																				
		・水害等への備えに関する要配慮者利用施設の管理者向け説明会の実施	A、G																				

項目	事項	内容	課題の 対応	愛媛県				気象台				四国地整			
				実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定
2)ソフト対策の主な取組 ①円滑かつ迅速な避難行動のための取組															
■平時から住民等への周知・教育・訓練に関する取組															
		・避難を促す緊急行動のトップセミナーの開催及び共同点検の実施	B	・水防連絡協議会等において関係者に避難活動の充実を図る啓発を実施 ・関係者で重要水防箇所等の点検を実施	引き続き実施	平成28年5月 実施	引き続き実施								
		・情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善	H					情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善	H29.5末	情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善 (H29.5.17)	大雨警報・洪水警報の危険度分布の公開 (H29.7月予定)				
		・効果的な「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料の作成・配布	A、H	・えひめ河川(かわ)メールのチラシ配布	引き続き実施	各種説明会等において、チラシの配布や説明を実施	引き続き実施								
		・小中学校及び自治会等における洪水被害の歴史等を踏まえた水災害教育を実施	A、G	・要請に応じ、出前講座により水災害教育を実施	引き続き実施	出前講座の希望者を募集	引き続き実施								
		・ダム操作に関する地元関係者への周知	F												
		・水害等への備えに関する要配慮者利用施設の管理者向け説明会の実施	A、G	・要配慮者利用施設の管理者に対して、水害への備えに関する理解を深めてもらうための説明会を実施	H28年度	平成28年12月 実施	必要に応じて実施								

項目	事項	内容	課題の対応	大洲市				伊予市				西予市				砥部町				内子町				
				実施内容	時期	平成28年度の実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の実施状況	今後の予定	
2)ソフト対策の主な取組 ②洪水氾濫による被害の軽減及び避難時間の確保のための水防活動等の取組																								
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する取組																								
		・水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	K	・毎年情報伝達網の確認 ・樋門等の点検時等に伝達網を活用して実施(火災・事故・捜索活動でも活用)	引き続き毎年実施	樋門点検時等に伝達網を確認	【内容】引き続き樋門点検時等に伝達網を確認 【時期】毎年実施	・水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	引き続き毎年実施	・情報連絡網の確認及び更新 ・通信司令システムを活用した消防団幹部への一斉通報試験の定期的な実施(年数回)	引き続き実施	・水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	引き続き毎年実施	例年どおり実施。	【内容】月1回の情報伝達訓練を実施。 【時期】随時	・水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	引き続き毎年実施	・水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	引き続き毎年実施	・水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	引き続き毎年実施	・毎年4月に連絡体制の確認 ・町防災訓練にて伝達訓練の実施	【内容】引き続き町防災訓練等にて実施 【時期】毎年実施	
		・水防連絡会等による水防団等との共同点検等の実施及び重要水防箇所の精査・見直し	K, L	・水防連絡会等への水防団・危機管理課職員・消防署・自主防災組織等の参加 ・水防団幹部との意見交換会に水防団・担当職員等の参加	引き続き毎年実施	担当者の水防連絡会参加(H28.5.19)	【内容】引き続き水防連絡会等へ参加 【時期】毎年実施	・水防連絡会等による水防団等との共同点検等の実施及び重要水防箇所の精査・見直し	引き続き毎年実施	重要水防箇所の見直し	引き続き実施	・水防連絡会等による水防団等との共同点検等の実施及び重要水防箇所の精査・見直し	引き続き毎年実施	例年どおり実施。	【内容】危険箇所の点検を実施。 【時期】出水期前	・水防連絡会等による水防団等との共同点検等の実施及び重要水防箇所の精査・見直し	引き続き毎年実施	出水期前に水防団等との共同点検等の実施	引き続き毎年実施	・水防連絡会等による水防団等との共同点検等の実施及び重要水防箇所の精査・見直し	引き続き毎年実施	樋門点検を出水期前に実施	【内容】樋門点検の実施 ・県管理河川における重要水防区域の共同点検及び住民へ周知 【時期】出水期前	
		・水防団・自主防災組織・消防署等の関係機関が連携した水防訓練の実施	M	・水防団・自主防災組織・消防署・危機管理課職員が参加	引き続き毎年実施	・水防団水防団訓練参加(H28.5.15) ・自主防災組織による水防訓練の実施	【内容】引き続き自主防災組織による訓練実施 【時期】毎年実施	・水防団・自主防災組織・消防署等の関係機関が連携した水防訓練の実施	引き続き毎年実施	5月15日、消防団・自主防災組織・消防署・市職員による水防団訓練の実施	引き続き実施	・水防団・自主防災組織・消防署等の関係機関が連携した水防訓練の実施	引き続き毎年実施	例年どおり実施。	【内容】訓練・講習会を実施。 【時期】随時	・水防団・自主防災組織・消防署等の関係機関が連携した水防訓練の実施	引き続き毎年実施	・水防団水防団訓練の実施(H28.5.7) ・水防団指導者講習 水防団員2名受講(H28.7.24・H28.8.7)	引き続き毎年実施	引き続き毎年実施	・水防団・自主防災組織・消防署等の関係機関が連携した水防訓練の実施	引き続き毎年実施	消防署と連携し水防団や自主防災組織による水防団訓練の実施	【内容】水防団等と訓練に向けた協議を行う 【時期】毎年実施
		・河岸侵食等も考慮した、水防用資機材の配置計画の見直し及び広域支援の検討	i, k																					
		・巡視員の安全性確保やリスクの高い箇所を含めた巡視計画の見直し及び樋門操作員等の安全確保に関する避難基準等の検討	i, n																					
		・計画規模降雨を超える洪水を考慮した水防拠点の代替施設の検討	/																					
■要配慮者利用施設や大規模工場等の自衛水防の推進に関する取組																								
		・要配慮者利用施設、関係各課と連携した情報伝達訓練及び避難訓練の計画の検討を行うとともに、避難確保計画の作成に向けた支援の検討を実施	l																					
		・大規模工場等への浸水リスクの説明と水害対策等の啓発活動	G	・消防・商工業課等と連携して、浸水区域企業等を訪問・災害情報提供のチラシ等の配布による啓発	H28.5頃	自主防災活動などの機会にチラシ等配布による啓発を実施	【内容】引き続き啓発を行う。 【時期】毎年実施																	

項目	事項	内容	課題の 対応	愛媛県				気象台				四国地整			
				実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定
2)ソフト対策の主な取組 ②洪水氾濫による被害の軽減及び避難時間の短縮															
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する取組															
		・水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	K	・市町へ管理委託している樋門の操作点検時にあわせて地元水防団・樋門操作員の連絡体制の確認を実施。	引き続き毎年実施	平成28年4月実施	引き続き実施								
		・水防連絡会等による水防団等との共同点検等の実施及び重要水防箇所の精査・見直し	K, L	・水防連絡会の開催 ・重要水防箇所の精査・見直し	毎年出水期前に実施。	平成28年5月実施	引き続き実施								
		・水防団・自主防災組織・消防署等の関係機関が連携した水防訓練の実施	M	・水防従事者を対象に水防活動に用いられる各種水防工法について説明・実演を行う。	随時	平成28年5月実施	引き続き実施								
		・河岸侵食等も考慮した、水防用資機材の配置計画の見直し及び広域支援の検討	i, k	・河岸侵食等も考慮した、水防用資機材の配置計画の見直し	平成28年度から検討実施										
		・巡視員の安全性確保やリスクの高い箇所を含めた巡視計画の見直し及び樋門操作員等の安全確保に関する避難基準等の検討	i, n	・巡視員の安全性確保やリスクの高い箇所を含めた巡視計画の見直し及び樋門操作員等の安全確保に関する避難基準等の検討	平成28年度から検討実施		今後検討実施								
		・計画規模降雨を超える洪水を考慮した水防拠点の代替施設の検討	/												
■要配慮者利用施設や大規模工場等の自衛水防の推進に関する取組															
		・要配慮者利用施設、関係各課と連携した情報伝達訓練及び避難訓練の計画の検討を行うとともに、避難確保計画の作成に向けた支援の検討を実施	l												
		・大規模工場等への浸水リスクの説明と水害対策等の啓発活動	G												

項目	事項	内容	課題の 対応	大洲市				伊予市				西予市				砥部町				内子町			
				実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定
2)ソフト対策の主な取組 ③社会経済活動を取り戻すための排水活動及び施設運用の強化																							
■排水活動の強化に関する取組																							
		・浸水被害確認システムによる内水状況の共有	Q																				
		・現状の河川管理施設の能力を大幅に上回る洪水による浸水想定も考慮し、排水機場、樋門、排水路等の情報共有、排水ポンプ車及びポンプ排水委託の最適な配置も踏まえた排水計画及び広域支援の検討を実施	O、P、 m、o																				
		・排水ポンプ車等による訓練の実施	P																				
		・ダム容量を有効活用するためのダム操作について判断基準、操作ルール等の検討を実施	R																				

項目	事項	内容	課題の 対応	大洲市				伊予市				西予市				砥部町				内子町			
				実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定
3)地域経済を支える浸水対策の取組 ①地域経済を支える浸水対策(東大洲地区の生産性向上)																							
■地域経済を支える浸水対策に関する取組																							
		【再掲】 (鮎川) ・惣瀬箇所の堤防整備 ・小長浜箇所の堤防整備 ・東大洲箇所外6箇所の段階的嵩上げ ・旧堰撤去による流下能力不足解消 ・鹿野川ダムの改造 (久米川) ・久米川工区の段階的嵩上げ	R、a、 r																				
		・大規模工場等への浸水リスクの説明と水害対策等の啓発活動	G																				
		・現状の河川管理施設の能力を大幅に上回る洪水による浸水想定も考慮し、排水機場、樋門、排水路等の情報共有、排水ポンプ車及びポンプ排水委託の最適な配置も踏まえた排水計画及び広域支援の検討を実施	O、P、 m、o																				

項目	事項	内容	課題の 対応	愛媛県				気象台				四国地整			
				実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定
2)ソフト対策の主な取組 ③社会経済活動を取り戻すための排水活動B															
■排水活動の強化に関する取組															
		・浸水被害確認システムによる内水状況の共有	Q												
		・現状の河川管理施設の能力を大幅に上回る洪水による浸水想定も考慮し、排水機場、樋門、排水路等の情報共有、排水ポンプ車及びポンプ排水委託の最適な配置も踏まえた排水計画及び広域支援の検討を実施	Q、P、 m、o												
		・排水ポンプ車等による訓練の実施	P												
		・ダムを有効活用するためのダム操作について判断基準、操作ルール等の検討を実施	R												

項目	事項	内容	課題の 対応	愛媛県				気象台				四国地整			
				実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定	実施内容	時期	平成28年度の 実施状況	今後の予定
3)地域経済を支える浸水対策の取組 ①地域経済を支える浸水対策C															
■地域経済を支える浸水対策に関する取組															
		【再掲】 (肱川) ・惣瀬箇所の堤防整備 ・小長浜箇所の堤防整備 ・東大洲箇所外6箇所の段階的嵩上げ ・旧堤撤去による流下能力不足解消 ・鹿野川ダムの改造 (久米川) ・久米川工区の段階的嵩上げ	R、a、 a、r	(久米川) ・久米川工区の段階的嵩上げ	平成30年度	(久米川) ・段階的嵩上げの 工事着手	(久米川) ・段階的嵩上げの 工事推進								
		・大規模工場等への浸水リスクの説明と水害対策等の啓発活動	G												
		・現状の河川管理施設の能力を大幅に上回る洪水による浸水想定も考慮し、排水機場、樋門、排水路等の情報共有、排水ポンプ車及びポンプ排水委託の最適な配置も踏まえた排水計画及び広域支援の検討を実施	Q、P、 m、o												